

めに実施したもので、広野町での開催は11年ぶりとなります。地区住民をはじめ各企業、防災関係機関・団体の参加・ご協力をいただき全17種目に渡る訓練を実施いたしました。いずれの防災訓練も、迅速かつ規律ある行動をもって滞りなく行われ、所期の目的を達成することができました。

この二つの防災訓練を通して、今後も町民の生命・財産を守るため最大限の努力をするとともに、町全体の防災力・減災力を高めるための取り組みを行います。



福島県相双地方総合防災訓練

### 放射線対策課

昨年度、本町の除染事業

計画区域の地権者23人出席のもと、**基本構想の説明会**を開催いたしました。

11月20日には、「防災拠点道の駅ひろの」整備事業の内容をさらに検討するため、27人の委員により官民一体での**整備検討委員会**を設立いたしました。今後、整備検討委員会に加え、経営・管理運営研究部会を含む4つの研究部会の組織体制により、町民との合意形成を図りながら取り組みを進めます。



「防災拠点道の駅ひろの」整備検討委員会

### 学校教育課

本年7月に制定いたしました「**広野町教育ビジョン**」の推進につきましては、魅

力ある教育の実現に向けて、様々な取り組みでおります。その一つに、小学校、中学校の教員が、互いの授業を参観し合い、小・中学校間のスムーズな接続に向けた授業の在り方についての研究を進めております。さらに、教育委員会の指導のもと、中学校の教員が、小学校の授業に参加し、算数・理科・社会・音楽の授業を行うなど、教科の専門性を生かした授業により、児童の学習への興味・関心を引き出すべく取り組みを進めます。



健康の観点から広野町の生活を考えよう

**本町農業用ため池の放射性物質対策事業**につきましては、本年度2か所の対策

工事に着手すべく協議を行ってまいりましたが、11月中旬、国・県との協議が整ったことから、年度内完成に向け作業を進めております。残る農業用ため池の放射性物質対策工事につきましても、国・県、水利権者との協議を行い、対策を講じていきます。

10月19日、**馳浩文部科学大臣**が広野中学校、ふたば未来学園高等学校を視察されました。中学校においては、1年生から3年生までの全4クラスの授業を参観し、それぞれの教室で生徒たちに激励の言葉をいただきました。

10月24日、昨年引き続き、**広野町再会・交流事業「集まれ!!ひろのっこ」**を

10月23日、役場玄関前において、「ふるさと応援寄附金」3万円以上の寄付者に対する返礼品として**特別栽培米の発送式**を行い、北は北海道から南は沖縄県まで、45都道府県696人の寄付者のもとに向けて第1便を発送いたしました。今

### 産業振興課

12月1日現在の幼・小・中学校などの**就園・就学状況**であります。広野幼稚園48人、広野小学校113人、広野中学校66人、合計227人が就園就学しております。広野町での学校再開以来4度目となる幼稚園での生活発表会、小学校で



再会・交流事業「集まれ!!ひろのっこ」

10月24日、25日の両日、**ひろの秋祭り**の一環として**文化展**を開催いたしました。長引く避難生活により創作活動が制限される中、子どもたちの作品をはじめ、多くの力作が披露され

後、平成28年2月まで順次発送作業を行います。



特別栽培米の発送式

10月24日には、農業団体、商業団体などご協力のもと、**ひろの秋祭り**の一環として**収穫祭**を開催し、来場者の皆さまにお楽しみいただきました。

11月14日から15日の2日間にわたり、**三郷市産業フェスタ**に参加し、つきた餅を約1200の三郷市民の皆さまに配布し、これまでの支援に対する感謝と、**広野産野菜、加工食品**の風評被害の払拭を含めたピーアール活動をおこないました。

11月19日には、東京電力福島第一原子力発電所の事故以来、牛糞堆肥の利用が

の学習発表会や校外学習、中学校の広童祭などの各種行事を児童生徒のご家族の皆さま多数ご参加のもと実施するなど、震災前とほとんど変わらない教育活動となっております。

### 生涯学習課

**第9回市町村対抗福島県軟式野球大会**が開催され、広野町は9月13日に平田村と対戦し、健闘しましたが、0対3で1回戦敗退という結果でありました。

**第2回市町村対抗福島県ソフトボール大会**が10月17日に相馬市で開催され、広野町は猪苗代町と対戦し、健闘しましたが、2対7で1回戦敗退という結果でありました。

10月24日・25日の両日、**ひろの秋祭り**の一環として**文化展**を開催いたしました。長引く避難生活により創作活動が制限される中、子どもたちの作品をはじめ、多くの力作が披露され

減り畜産農家に滞留している堆肥の活用を図るため、畜産農家と耕種農家の連携のもと**広野町堆肥利用推進協議会**を設立いたしました。

営農再開3年目となりました**平成27年産米**の収穫量につきましては、8月中旬からの天候不順な時期があったものの、2万4950袋、約750トンの収量があり、今年度の**全量全袋検査結果**につきましても全て基準値内となり、米の安全性が確認されました。本年度も、政府をはじめとして関係省庁ならびに支援職員の派遣自治体に新米を贈呈し、**広野産米のピーアール活動**を行いました。

### 建設課

**「防災拠点道の駅ひろの」整備事業**につきましては、東日本大震災での経験と反省、町が抱える大きな課題を踏まえ、基本計画に着手しており、10月31日には、

ました。

**第27回市町村対抗福島県縦断駅伝競争大会**（ふくしま駅伝）は、11月15日に開催されました。広野町も長引く避難の影響により選手確保が難しい中、全区間でのエントリーが実現し、全員が無事完走することができました。総合成績は53チーム中、39位という成績で、前年度の成績を大きく上回る結果となりました。

12月6日、5年ぶりとなる**広野町生涯学習発表会**を開催いたしました。各種団体の皆さまは日ごろの学習、稽古の成果を発表され、復興への歩みを見て、聞いて、感じ取ることができました。



震災後初の生涯学習発表会